



こうた kota

議会だより

VOL.
111
2004 2月1日



幸田中央公園(平成15年12月20日)

- 2 「イラクへ自衛隊派遣の延期を求める意見書」など
- 4 一般質問「予算編成方針を問う」など9人がたず
- 13 わが町を思う I LOVE TOWN
- 14 委員会レポート...「愛・地球博協賛と地域連携」など
- 18 議会傍聴記 など

年頭の「ごあいさつ」



議長 内田 等

新年あけましておめでと
うございます。
昨年は町民の皆さま方には
大変お世話になり、我々
22名を議会の場へ送り出し
ていただきました。
皆さまの期待に応えるべく
日夜努力をいたしております。

ます。皆さまの声を町政に
反映させ、現在町が取り組
んでいる社会基盤の整備は
もちろん、教育、福祉、産
業の充実策等々、全力を傾
けてまいり所存であります。
今後とも変わらぬご支援
とご協力を賜りますようお
願い申し上げます。
町民の皆様方のご健勝と
ご多幸を心からお祈りし新
年のごあいさつといたしま
す。

12月定例会 第3回・4回臨時会 のあらまし

平成15年12月定例会は
12月1日から19日までの
19日間の会期で開かれ単
行議案4件、一般会計な
ど補正予算5件、議員提
出議案1件、合計10件が
上程され、すべて原案ど
おり可決しました。
請願2件、陳情2件が
提出され関係委員会に付
託し審議しました。
一般質問には9人の議
員が質問に立ちました。

一般廃棄物処分場 建設用地取得へ

かねてから計画をしてい
た一般廃棄物最終処分場用
地の12、541㎡を取得
します。

予定所在地は六栗字大木
1番地1ほかです。

平成17年度に国庫補助事
業採択を受け、平成17年度

および平成18年度で建設工
事を実施し、平成19年4月に
施設の供用開始の予定です。

Q 用地交渉の中で内容に
不満な方はいたか。

A すべての人が協力的で
あった。

(全員賛成で可決)

幸田勤労者体育セ ンターが幸田町の 体育施設となる

平成15年6月付で、幸
田町が雇用能力開発機構か
ら1万5000円で取得しま
した。

今後、この施設の利用は
幸田町教育委員会の許可を
受けることとなります。

Q 使用料はどのようになるか。

A 今までと同じ料金であ
る。

Q 取得を機会になぜ呼び
名を変えなかったか。

A 住民が慣れ親しんだ呼
び名であることなど、関
係者の意見を尊重したた

めである。

(全員賛成で可決)

身体障害者小規模 授産施設の入所年 齢を引き上げる

授産所の入所年齢の上限
を50歳から60歳に引き上
げます。

定員数も35名から40名に
増員されます。

Q 施行日は平成16年4月1
日からです。

Q 施設の整備は万全か。

A 平成22年までは入人数
には対応可能である。

Q 増員となるが現職員数
で対応できるか。

A 国の基準には十分対応

自衛隊のイラク派遣の延期を求める意見書

去る7月26日、自衛隊をイラクに派遣する事ができる「イラク復興特別措置法」(以下「特措法」)が成立しました。この特措法において、自衛隊の活動地域は「戦闘が行われておらず、活動期間中も戦闘が行われないと考えられる地域」とされます。しかし、イラク各地では米英を中心とする占領軍に対する住民の反発も高まっていて、占領軍や国連機関を標的としたゲリラ攻撃も続き、泥沼化した不安定な状況が続いています。

また、自衛隊派遣に関する国連からの具体的な要請もなく、現状においては派遣の条件は整っていないと言わざるを得ません。このような中で、自衛隊が派遣されれば、イラク国民と自衛隊との衝突も懸念され自衛官の安全も確保できず、わが国の外交にとっても、困難な事態となる危険があります。

日本は、国連憲章に基づき、医療や食料援助、生活インフラの再建等、復興支援の役割を充分果たすべきであり、自衛隊の派遣のみを急ぐべきではありません。

よって、イラクへの自衛隊派遣の延期を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成15年12月19日

愛知県額田郡幸田町議会

(宛先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛庁長官 総務大臣 内閣官房長官

議員提出議案

自衛隊のイラク派遣の 延期を求める意見書

幸田町議会は全会一
致で標記意見書を内閣
総理大臣ほか関係大臣

あてに提出することを
決定しました。
(全員賛成で可決)

できる。
Q 障害の種類・程度・年
齢に応じた資格を持つ職
員の増員をするか。
A 増員は考えていない。
研修で職員のレベルアッ
プに努める。
(全員賛成で可決)

職員の給料 20万4,000円 第4回臨時会

引き下げ

15年8月に人事院勧告が行われ、昨年度に続き国家公務員の給与に関する法律が改正されました。これに伴い、町職員の基本給が

1・07%引き下げとなり、扶養手当（配偶者分）も1万4,000円から1万3,500円に、期末・勤勉手当も年4・65カ月分から4・4カ月分になりました。

住居手当は従来通り新築・購入から5年間限定して、月額2,500円が支給されます。

職員組合と十分な協議をしたか。

A 勧告以来、5回程度協議した。

Q 職員の年収減は1人平均でどの程度になるか。

A 204,000円となる。

Q 人事院勧告になぜ従うのか。

A 町民の感情、他市町村

が同様に実施していることを考慮し、妥当と考える。

（賛成多数で可決）

特別職と議員の
期末手当も
5年連続削減

期末手当の削減は5年連続です。今回の条例改正で0・25カ月分の減となり、年間3・3カ月分となります。

Q 今回の職員給料および特別職と議員期末手当等の見直しによる歳出の削減はどのくらいか。

A 6,878万円余りとなる。

Q この財源を町民福祉に役立ててほしい。

A 町民福祉の発展に資したい。

（全員賛成で可決）

補正予算

一般会計など 総額 2,122万円 追加

補正の主な内容

一般会計 952万円

- (1) コミュニティ推進事業
 - ・宝くじ協賛金を坂崎・豊坂学区に配分する。 500万円
- (2) 老人生きがい対策事業
 - ・ゲートボール場整備工事 30万円
- (3) 身体障害者福祉センター管理運営事業
 - ・浄化槽修繕費用 33万6,000円
- (4) 一般廃棄物最終処分場建設事業
 - ・地元対策委員会交付金 150万円

介護保険特別会計 270万円

居宅支援サービス計画費等給付事業 220万円

農業集落排水事業特別会計 230万円

水道管移転補償費 230万円

下水道事業特別会計 670万円

処理負担金 670万円

水道事業会計

営業費用 300万円

営業外費用 300万円

（以上5件全員賛成で可決）

消防自動車
3台を更新

第3回臨時会

性能低下とディーゼルエンジン規制該当車両のため更新する。小型動力ポンプ付水槽車1台、CDI型消防ポンプ自動車2台を購入する。

Q 消防自動車の購入費はいくらか。

A 6,888万円である。（全員賛成で可決）

審議された他の議案

- ・愛知県市町村職員退職手当組合理約の一部改正について
（全員賛成で可決）

請願

- ・小学校入学前までの医療費無料化を求める請願書
（全員賛成で採択）
- ・町立保育園の民営化計画の検討の中止を求める請願書
（賛成少数で不採択）

陳情

- ・浜岡原発震災を未然に防ぐことに関する陳情
（賛成少数で不採択）
- ・医療・介護・福祉など社会保障の充実とくらしを守る陳情書
（賛成少数で不採択）

町づくり 町の考えは？

ここが聞きたい

Q & A

急げ行財政改革

町長

第7次行革を強く進める



笹野康男 議員

〔質問〕

町長は、平成17年3月（特例法期限）までの合併はしないと発言された。しかし、「近い将来合併は避けて通れない」とも言われる。幸田町の合併はどの枠組で、いつごろ考えているのか問う。

合併は究極の行財政改革と考える。これからの幸田町の財政運営、行政改革について問う。

(1) 大型事業は変更もなく予定通りに実施していくのか。

(2) 第7次行政改革のスピ

ードアップは。特に保育園の民営化は考えるのか。

(3) 少子高齢化時代、町民の納得のいく福祉政策は。

町長〔答弁〕

本町の合併問題については、行政懇談会や広報により、その考えをお伝えしているが、国の対応、県の指導を見すえたうえで、より大きな枠組みを探していきたい。いずれにしても、相手のあることであり、時期的なことは明言できない。幸田駅前、相見などにおける大型事業は、財政状況



平成16年 町仕事始め式

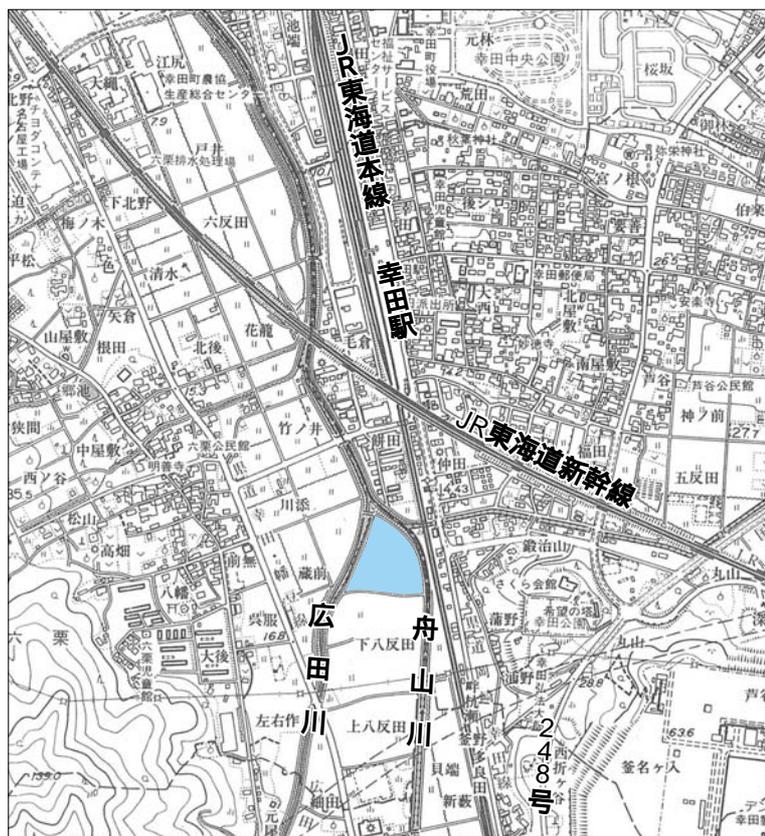
の推移を見ながら進め、足の強い町づくりを推進したい。
保育園の民営化等の問題については、住民福祉および行政サービス向上の観点からも、慎重に対応する。

16年度予算編成の考えは

町長 15年度ベースで考えたい



黒柳広治 議員



は一般廃棄物最終処分場予定地

〔質問〕

依然として厳しい財政事情のなか、すでに予算編成に入っていると思う。歳入・歳出について、どの考え方で取り組んでいるか。

歳入について、どのような

な税収を見込んでいるか。

(1) 県は16年4月に、外形

標準課税を資本金1億円

以上の事業所に課すよう

であるが、本町に配分さ

れる税額は、

(2) 自己財源確保のため、

超過課税導入の考えは、

(3) 歳出について、各所管

要求が出されていると思

うが、どのような歳出計

画を考えているか、以上

3点を問う。

町長〔答弁〕

国の三位一体改革の具体

的な指針が示されていない

現状において、16年度予算

の編成にあたっては、15年

度をベースにして実施計画

を検証しながら取り組むこ

としたい。

(1) 外形標準課税の配分に

ついては、本町への恩恵

はないものと考えている。

(2) 大企業に対する超過課

税は、少し先の検討課題

とするが、目下のところ

導入する考えはない。

(3) 厳しい財政事情の中で

出するを制することに留

意して行政改革を進め、

やらなくてはならない防

災・環境・少子化対策な

どには的確に対応する。

大草南川後地区の住環境整備を

町長 総合計画の取組課題とする



羽根渕保博 議員

〔質問〕

幸田小学校の周辺地区は、南川後をはじめとして、生活道路・側溝や排水路の整備に極端な立ち遅れが見られる。

消防等の緊急車両が進入できないような箇所も数多く、災害時の対応も大変懸念されている。
特に、この地区は、大草・岩堀・鷺田に隣接して

おり、行政区境に起因する諸問題も存在している。

関係住民の方への属地主義による区行政の指導と住環境の整備に対する町当局の考え方・指針を問う。

町長〔答弁〕

大草区、特にこの地域が繁栄をきわめていることをありがたく思う反面、区長はじめ関係の皆さんには、諸般について大変ご苦労をかけていると思っている。

この地域がどうあるべきかを含めて、これからの町づくりを進める総合計画等の中で、取組課題として考えることとしたい。

行政区境の諸問題については、属地主義を基本としたうえ、区長会等を通じて関係住民の方のご理解とご協力を得るよう、町としての姿勢も明らかにしたい。

市街地の農業用排水路の管理を

〔質問〕

住宅密集地内にある用排水路には、利用目的もなく、雑草が繁茂して完全に放置されている箇所が見られる。

従来は、水田へ水を引き込む大切な用排水路であり、農家の方が進んで草刈りをして、全般の管理を行ってこられたが、関係地区の農地および農家が激減した現在では、期待できないことである。

町内には、このような問題箇所が数多く存在すると思われるが、その実態把握と土地改良区あるいは町当局の管理責任を問う。



大草地内

市街地の環境整備の中で対応

町長〔答弁〕

市街化区域内の農業用排水路には、ご指摘のとおり管理不十分な箇所が多く存在することを承知している。市街地の環境整備という

観点から土地改良区とも協議して、町としての対応策を検討したい。

河川愛護の草刈りやクリン運動等の機会に通学路の草刈り・側溝の清掃などを自主的に行っている事例も承知している。

問題箇所の整備を含めた各種運動の見直しも考慮に入れて、地域の皆さんのご理解がいただけるような良質な施設管理に努めたい。



大草地内

国道23号諸問題について

町長 町づくりの根幹の問題とする



長谷 奥弘 議員

〔質問〕 国道23号岡崎バイパス工事が、平成17年度開通を目標に町内全線で急ピッチで進められている。

このことに対して、地区民の期待と不安は日増しに

〔質問〕

国道23号岡崎バイパス工

事が、平成17年度開通を目標に町内全線で急ピッチで進められている。



改良が予定されている国道23号交差点（上六栗地内）

町長〔答弁〕 沿道地域の発展に対する開発計画等については、企業誘致の戦略的な地域と考

- (1) 沿線地域の開発や発展につながる計画や構想については。
- (2) 保育園や小中学生の安全な通園、通学対策を。
- (3) 国道23号および県道蒲郡碧南線の交差点改良と歩道設置や合わせて幅員改良については。
- (4) 国道23号岡崎バイパス騒音対策は。

増大している。その問題点を問う。

道の駅問題について

〔質問〕

23号岡崎バイパス下り線に計画されている道の駅は、地域の発展と活性化、また地域の情報発信、産地と利用者の交流に大いに期待されている。そこで次のことを問う。

- (1) 道の駅づくりに向かっての組織づくりや日程はどのように進められるか。

えており、現下の情勢は厳しいが、引き続き多様な取り組みを行いたい。交通事情、交通安全対策あるいは通学路等の問題については、それぞれの地域の切実な要望でもあり、抜本的な歩道整備等を県当局に強く要請している。桐山および上六栗地内の国道23号に係る主要な交差点の改良は、現在用地測量に入っている。バイパスの騒音対策については、遺漏のないよう国に要請したい。

交流と憩いの場としたい

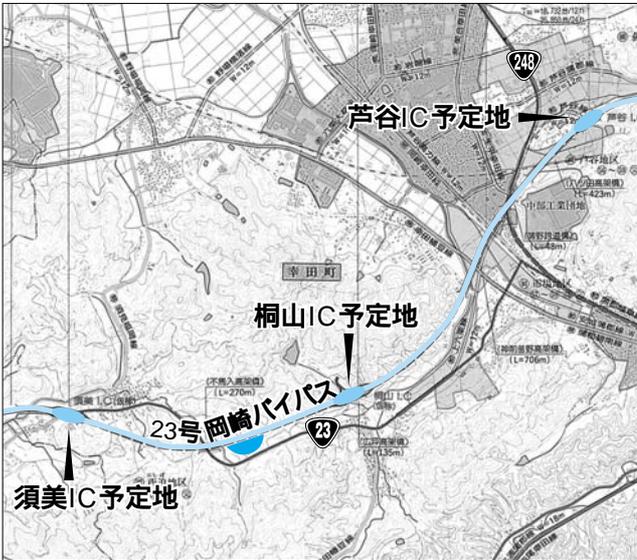
- (2) 規模や施設の内容、またオープン予定は。
- (3) 完成後の組織や経営方向、運営の方法についての考えは。
- (4) 近隣市町との関係は。

町長〔答弁〕

本町としても道の駅に対する期待は大きく、この施設が情報発信の基地

となり、産直施設として地元の産物が地域に紹介できる交流と憩いの場であってほしいと考える。国の負担するパーキング部分を含めて、近々その基本構想ができあがる予定となっている。

- (3) 本線と現道の間位置し、規模については、全体で3ヘクタール程度と承知しており、町として補助事業の道を探りながら公設民営とすることを考えている。
- (4) 幡豆町、吉良町の両町長からも参加要請を受けている。



は「道の駅」予定地

安形木交差点に地下道建設を

町長 技術的にむずかしい



夏目一成 議員

を確保すべきだと考える。

また、国道23号の騒音対策についても、安心できる説明がほしい。

町長の考えを問う。

町長〔答弁〕

23号の開設上、芦谷インターと芦谷萩1号線の接続問題は重要である。

地下道の設置については、

前野川および臭水道の本管の下をくぐらなければなら

ない関係から、60mものすり付け延長が必要となり、

技術的・費用的な面などから難しい。

交通安全、通学路の対策

は現在の萩へ抜ける地下道へ接続する道路の改良と安

形木交差点を南へ移す交差点の改良で横断サービスに

対応していく。

騒音対策として、防音壁は考えていないが、騒音に

配慮した舗装と、排水に対する透水性に対応した道路整備をしていく。

総合福祉センター建設を

〔質問〕

『健康の町』を宣言されてから15年が経った。

それなりに効果があったと思う。

次に必要なのは『福祉の町』幸田である。

現況を考えてほしい。

少子高齢化がますます進んでくるなか、どうしても必要なものである。

施設の統合化、各種事務のスピード化など、利用者の

の利便を図ることが必要である。

現状の施設の中には、駐車場が狭いものも見受けられる。

新たに総合福祉センター建設を早期に実現の方向で進めたいが、町長の考えを問う。

町長〔答弁〕

箱物の建設の是非が問われており、管理運営等々を含め今の段階では先の課題として取り組みたい。

対応策として「保健センター、つどいの家、老人福祉センター」等々の社会福祉施設を有効的に活用しサービス体制に努力していく。

保健センター、社会福祉協議会の駐車場が混雑する

ときは本庁の駐車場の利用を考えている。

将来の課題として取り組み



芦谷萩1号線計画



高齢者ふれあいプラザ（上六栗）

「回想法」事業の新設について

町長 “いきいきサロン・げんきかい” で



水野千代子 議員



げんきかいで記録に挑戦（坂崎区、豆ひろい）

〔質問〕
 回想法は、介護予防、痴呆防止に効果があり、昔なつかしい生活用具などを用いて、かつて経験したことを楽しみながら皆で語りあうことによって、いきいきとした自分を取り戻そうとする心理療法である。

(1) 昔ばなしをしながら健康づくりに取り組める回想法を、保健福祉事業として提案する。

(2) なつかしい生活用具、おもちゃ、本などが入っ

〔質問〕
 病気や事故、高齢などによって、人生の途中で耳が聞こえにくくなった中途失

「耳マーク表示板」の設置を

町長〔答弁〕
 た箱を開発し、「ふれあい・いきいきサロン」などで実施することについて問う。

高齡者がげんきに過ごす対策として、現在「いきいきサロン」が21カ所あり、社会福祉協議会が1サロン5万円程度支援している。痴呆の対応として、「げんきかい」を坂崎学区、中央学区、豊坂学区で展開している。

この取り組みのなかで痴呆予防、記憶をよみがえらす面では、たいへん効果がある。

今後はこの「いきいきサロン・げんきかい」に回想法を導入していく。

前向きに努力

町長〔答弁〕
 表示板の設置は、バリア

聴、難聴者の方の理解、配慮を得る必要から「耳のシンボルマーク」が考案されました。

(1) 「耳の不自由な方には筆談しますので申し出ください」と書いてある「耳マーク表示板」を公共施設など設置について前向きに努力していく。

公共施設、福祉施設等に「耳マーク」を表示することで相談が容易にでき、その方々の意思疎通にもつながるので設置について前向きに努力していく。

フリーの中で難聴者にかかわる情報の提供と安心して相談を受けられる窓口を設置する点で重要である。



福祉介護課窓口に設置された耳マーク表示板

防犯体制の強化策は

町長 駐在所の増設を申請する



成瀬克己 議員

〔質問〕

本町においても犯罪は年々増加傾向にあり、住民不安は募るばかりである。

- (1) 交番・駐在所の体制強化を県に強く要請すべきである。過去の経過と今後の取り組みの考えは。
- (2) 町防犯委員会の重点活動に「地域・職域防犯体制の確立と自主防犯活動の推進」とあるが、活動は十分でない。地域ボランティアの育成・支援と「防犯モデル道路の設定」「愛のパトロール活動」「暗がり診断」などの活



防犯啓発キャンペーン（町民会館）

動を、行政も一体となつて取り組んでいく考えはないか。

町長〔答弁〕

- (1) 町には現在幸田交番1カ所、駐在所が3カ所ある。過去に岩堀区にもあった。発展を続けている幸田学区に、警部クラス交番の増設について文書をもって県に申請する。

- (2) 年6回の防犯愛のパトロール等行っている。警報を発するブザーや、笛の携行配布等も検討課題とする。

防犯モデル道路や標識等効果のあがる方法を考える。
チラシの配布、広報誌、ホームページ、防災無線など活用し注意情報の提供を続ける。

延長保育の拡充を

〔質問〕

深溝保育園の午後7時までの延長保育児は、10人中8人が深溝学区の在住。親は「子どもは今住んでいる学区の保育園に入園させたい。卒園後は友達と同じ小学校へ入れたい」、当然の思いである。延長保育のない学区の母親は、仕事との両立に悩んでいる。

新興住宅地も拡大されてきた。深溝、菱池保育園に加え、来年度さらにもつ一学区、7時までの延長保育の実施を望む。その考えはないか。
また30分延長保育の考えについても問う。

菱池保育園 8時まで延長

町長〔答弁〕

延長保育については現在深溝、菱池保育園で7時ま

で行っている。
6時までが坂崎、大草、驚田、幸田、豊坂、上六栗の6園である。菱池保育園は平成16年度から8時までの延長保育をする。
北部地域にもつ1園、7時までの延長を考え検討課題とする。



驚田保育園ひよこ組の散歩

障害者の自立支援の充実を

町長 施設整備と専門職員採用の検討



伊藤宗次 議員

〔質問〕
障害者の措置制度が支援費制度にかわって8カ月。事業者が少なく必要なサービスが受けられない。事業者参入の働きかけを。授産所は、障害者を雇用あずかる所か？自立支援、生活支援にふさわしい専門資格をもつ職員がいない。



軍手束ね作業（幸田福祉授産所）

パート職員のみでいいのか。「福祉は人なり」と言うなら、資格もつ職員をふやし、障害の種類、程度、年齢にあわせた体制の充実を。第2授産所計画は、手をつなぐ育成会まかせて「自助」を強調するのは行政の責任放棄だ。

町長〔答弁〕

支援費制度は障害者福祉の新しい制度である。サービスの向上には、支援に対する助成や限度額の枠の増大が必要。国、県の一層の努力を期待し可能な限り検討し対応をする。授産所問題について、現施設の活用、増設、民間施

設の借用等整備充実を検討する。専門職員について介護福祉専門職員の職員採用も検討したい。入所定員を40人に拡大したこと等、障害の度合いによるクラス編成を考える。円滑な作業や生きがいを持って働ける施設に取り組み。

子どもの医療費無料化を

〔質問〕
少子化対策で各市町村はいつしょうけんめい充実の努力をしている。岡崎市も16年4月から、就学前まで医療費無料化を実施する。

幸田町の財政力は、県下トップクラスだと言われるなら、就学前まで入院だけでなく通院も無料化を。職員、特別職、議員の給料、期末手当を6、900万円カットした。「住民福祉の充実に役立つよ」と提起し、3、500万円あれば実施できる。「住民福祉の発展に資したい」との答弁に責任もつ町長なら実現を。

段階的に引きあげを 考える

町民福祉の増進のために必要性を十分認識している。財政状況をよく検討し、予算の動向を見た上で段階的に引きあげを考え、判断したい。

町長〔答弁〕

乳幼児医療費を入院、通



1歳6カ月児健診（保健センターにて）

幸田町教育相談室(スペースピッコロ)のスタッフ



服部
カウンセラー

上杉
助手

三浦
助手



丸山千代子 議員

通級指導教室で発達保障を

町長 保護者の意見を重視し取り組み

〔質問〕

LD、ADHD、高機能自閉症、アスペルガー症候群などが、子どもの発達障害として目にされるようになり、増加している。これらの子どもたちの多くが、学校でかかえている問題や困難など、特別な教育的ニーズを認めてもらえず、他の子どもと一律に同

- (1) 発達障害を持つ子どもの現状把握は。
- (2) 困難をかかえる子ども発達を保障するため、通級指導教室の設置を。
- (3) 専門職の配置と整備について問う。

「用語解説」
LD：学習障害
ADHD：注意欠陥多動性障害

教育長〔答弁〕
学習障害等への対応として、これまでも幸田町教育相談室を設置し、町単独事業としてカウンセラーをお願いし学校の対応に取り組んできた。子ども、保護者、先生などからの相談を受けている。

- (1) 町内9校で軽度発達障害などと医師に診断された生徒は15名である。
- (2) 通級指導教室を平成16年度に設置できるよう県に要請している。
- (3) 専門職の配置には、県の指導を受けながら進めていく。

安全でおいしい給食の提供

〔質問〕
安全でおいしい給食を提供するのには、学校給食の責務である。輸入農産物や冷凍食品、半調理品などの食材を主とした給食内容ではなく、地場農畜産物の利用に取り組むことについて問う。



中央小学校1年生の給食。教師2人で対応している

学校給食は、食を通じて人間づくりの基本を実現することであり、その取り組みは。給食センターが老朽化してきているが、安心して提供するのための実状と改善についてうかがう。

地場野菜の活用に努める

教育部長〔答弁〕
現在農協の出店者組合を通して、量的な調査など協

- 議をしている。
規格、品質、品ぞろえなど十分加味し、引き続き調査、検討を重ね、できるだけ地場野菜などの活用に努めていく。
- (1) 特に野菜だけでなく、畜産物、卵なども含めて農協との連携など仕入れについて協議をしていく。
 - (2) 昭和52年オープンから26年が経過し、老朽化している。修繕、改善を行いながら施設管理に努めている。



I LOVE TOWN

わが町を思う

伝統を受け継ぐ

— 鷺田神楽連 —



【鷺田区】

橋 英代さん

鷺田神明宮の大祭には、5・6年生の女の子達の巫女舞が奉納される。その時の音楽は鷺田神楽連の神楽の生演奏である。

今年の大祭では、私が幸田小に赴任した時に、6年生で金管バンドの部長だった鈴木又介君が、もう大学生になって凛凛しい姿で、おじさん達にまじって大ドウ（太鼓）をたたいていた。

彼と同期生5人は、小学校の頃から神楽連の長老達に教えられ今を迎え

ているようである。

神楽連の歴史は古く明治にさかのぼる。途中とだえた時もあったようであるが、今は保存会ができ、後継者づくりにも努力されている由。

老・壮・青年がそろって演奏する姿には、伝統の重みと、確かな継承が感じられ、頼もしい限りである。



神楽の生演奏

生涯幸田町民



【横落区】

鈴木啓太さん

幸田町は、私や妻にとって縁もゆかりもない土地でしたので、夢のマイホームを持つための一時的な仮住いとして市内の住宅に入居しました。

住み始めて2年が過ぎた頃、組役のスポーツ委員を務めることになりました。会社の人間しか付



桜坂区の住宅街

き合っていないかった私にとって、一緒にやらせていただいた方々の親切がとても新鮮でした。

そして日に日に広がっていくネットワークがこの町に対する愛着心となつていきました。

今では、念願のマイホームを同じ市内で持つことができ、幸田町民として9年目を迎えます。

まだまだ「わが町」と胸を張っていえる身分ではありませんが、私が受けた親切を新しく来る方へ返し、住みやすい町づくりの一助ができればいいなと思います。

総務

愛・地球博協賛と 地域連携

11月21日協議会が開催されました。

「愛・地球博」協賛
地域連携プロジェクト事業には幸田町の4大イベントの彦左まつり・夏フェスタ・産業まつり・凧あげまつりが参加します。

1市町村1国フレンドシップ事業では、カンボジア

王国のホームシティ・タウンとなることがまじりました。

催事参加事業には県パビリオン「あいち・おまつり広場」で開催期間内の一日

が「幸田町の日」と定められ、芸能披露や観光PR、特産物PR販売や、そのほか西三河地域割事業など計画が報告されました。内容については今後協議して進められます。

消防庁舎建設について
消防本部から庁舎建設の実施設計について中間報告が示されました。

庁舎棟2階建、車庫棟平家建で鉄骨構造、延床面積2,254㎡です。身障者便所と廊下幅員などについて意見がありました。

行政コストについて
平成14年度幸田町バランスシートおよび年間の行政サービスに掛かった経費の報告をつけました。



イチゴハウスを見学されるカンボジア王国のチャム・ブラシッド商業大臣(右)

産業建設

荻不動ヶ池周辺 国の補助事業で整備

11月19日協議会を開催し、建設部から10項目、上下水道部から4項目の説明を受け協議しました。

主な協議内容
地域用水環境整備事業
不動ヶ池周辺を国の補助事業として、16年度から6カ年、5億円の予算で整備が予定されています。

地元では不動ヶ池遊歩道保存会が結成されていて、この事業に対し協力体制が整っています。

委員からは完成後の維持・管理等について最初から責任の分担を明らかにしておくべきとの意見が出されました。

J A憩いの農園大改築
J Aあいち三河が16年度事業として、利用者サービスとあわせて農業振興を図るため改築を行うものです。

産直会員数537名のうち町内会員333名の育成にもなり、町として一部補助を考えていると説明がありました。

10月24日委員会で現地視察を実施しました。

各担当課長の案内で23号工事事務所、ナス育苗栽培施設、オープン直後の相見地区大規模商業施設、西尾市内の矢作川流域下水処理場等を1日かけて視察しました。



矢作川流域下水処理場を視察

文教福祉

インターネットで

行政手続き

11月18日協議会が開催され、住民児童課から「公的個人認証制度」について説明がありました。

- 電子証明書を発行し、自宅のインターネットで行政手続きが可能になる制度です。16年2月からの確定申告もできるとのことです。
- (1) 電子証明書の発行は、1月中ごろから戸籍住民
 - (2) 費用は500円。
 - (3) 住民基本台帳カードに
- 係で。
- また、福祉介護課から、4月に開設される「民間温泉施設」の利用助成券を、65歳以上の高齢者に発行するとの内容の説明があり、協議しました。



管内視察（北部中学校英語の少人数授業）

委員会では、毎年町内の小中学校の管内視察を実施しており、本年度は特に少人数授業について視察をしました。それぞれの学校で、特色ある少人数授業をされており、好感がもてました。学校規模によっては、少人数対応の教師をもう1名増員する必要があると思われました。

議会運営

議会と情報公開



魚津市議会にて

本町もIT（情報技術）を活用した議会審議の公開制を高め積極的に取り組んでいくために、先進地視察研修を10月2～3日に行いました。

富山県魚津市

インターネット・CA TVによる議会中継を行っています。生中継は定例会の本会議とし、再放送は定例会の翌月に1日に2時間ずつ数日かけてノーカットで放映しています。

市民の反応はインターネットで1議会当たり平均150件のアクセスがあります。

石川県珠洲市

インターネットによる議会中継と議会議事録検索システムの導入をしています。「IT講習」の実施などで市民にインターネットが身近なものとなり、議会中継に取り組み、13年12月定例会から放映されています。生中継より録画中継の方が利用率が高いということでした。

議会議事録をインターネットを通じて公開し、住民が簡単に検索閲覧できることで、議会・行政への関心が高まっています。

議会広報

一問一答で

わかりやすさを追求

11月4日から5日、新潟県村松町と聖籠町の議会広報編集について視察しました。

村松町

人口 20、730人
世帯数 6、018戸
面積 253・07km²

編集委員6名で、一般質問と答弁、委員会レポートなど議会関係の原稿はすべて

委員で書いています。追跡記事「あれどこうなつたるっかね」を毎号のせ、行政側の答弁をチェックする広報の役割を重視していました。

聖籠町(せいろつまち)

人口 13、740人
世帯数 3、026戸
面積 37・99km²

編集委員7名、一般質問者が質問、答弁を書きます。読者の声とみんなのベリジを定番にし「聖籠町に嫁

いできたお嫁さん」は好評のようです。

読みやすさを、漢字4、ひらがな6の割合になるよう工夫しています。

過去、広報全国コンクールで何度も受賞(02年度は優秀賞)し、自信、誇りをもち編集している感じを受けました。



村松町議会にて

全員協議会

将来見据え 合併見送る

突然、降ってわいたような岡崎・幸田・額田、1市2町の合併はなし。昨年、7月9日、1市2町の行政側で「合併研究会」がつくられて以降、調査、協議がされてきました。しかし「いま、なぜ合併なのか?」と、疑問もつ住民は多く、行政側は広報によるお知らせ程度で、積極的に住民に説明することもなく、合併判断の期限とされる11月中旬。

議会全員協議会が、11月14日開かれ、町長「岡崎・幸田・額田という枠組みの合併判断は、住民の理解が得られないし、時間もない。財政的に幸田町は1人立ちできる水準にあるなど合併の機は熟してないと判断し、合併参加を見送る」などの考えを示し、さらに「岡崎・額田だけでなく、西尾市、幡豆郡、蒲郡市を含む地域で将来展望をしていきたい」との説明、報告に全員協議会は異論も出ず、「町長判断」の報告を受けとめました。



西三河四郡町村議会議員研修会

議員 研修会

議会では、研修を通じて議員としての識見をさらに広め、資質の向上と相互の交流を深めるため、いくつかの広域的な連絡協議会を組織しています。

15年秋には、2回の研修会が実施されました。

10月31日 西三河町村議会議員研修会「額田町ぬかた会館」

名古屋大学名誉教授 北野康氏「知って欲しい地球の自然像・地球環境問題に對峙して」の講演を聞きました。

11月7日 西三河四郡町村議会議員研修会「幸田町民会館」

NHK解説委員 神志名泰裕氏「総選挙の見方・読み方」の講演を聞きました。また、愛知県知事 神田真秋氏からは、地方分権・市町村合併問題などの講話がありました。

これらの研修は、いずれも、今後の議員活動に有益なものとなりました。

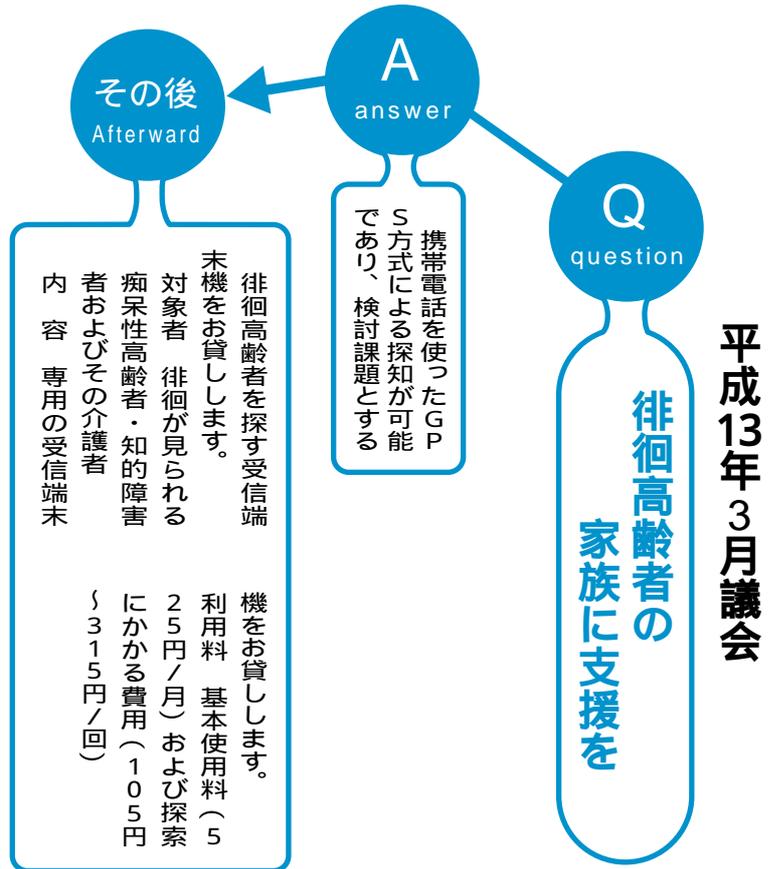
いっぱん質問 その後

追跡

あの仕事は
どうなったの!

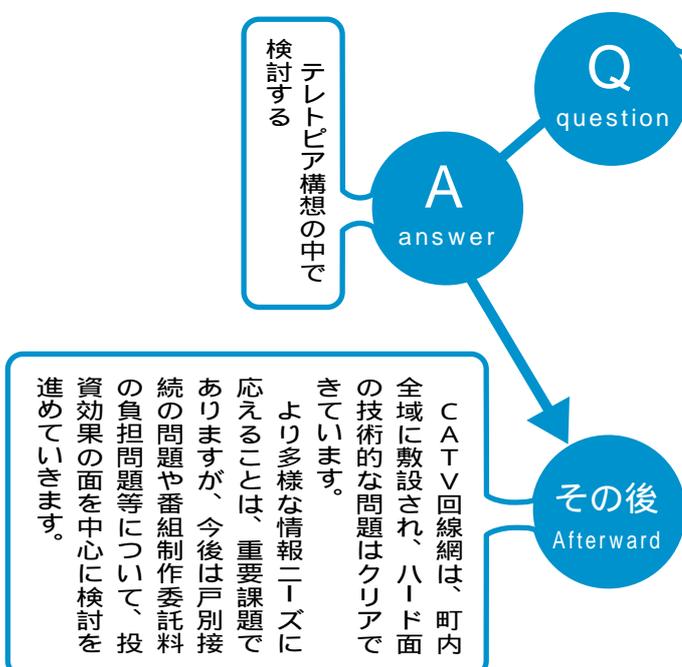


貸し出している端末機



平成13年3月議会

CATVによる 議会放映計画は



平成15年第4回定例会



「海谷区」
鈴木達也さん



「大草区」
山本たつ美さん

議会傍聴記

議員さん頑張れ

私たち、障害を持つ子ども達の親にとって心配な事は学校卒業後の進路ですが、幸田町には、障害者が働く場所が、幸田福祉授産所「つごいの家」の1カ所しかなく、5年前に増築・増員されたにもかかわらず定員がいっぱいになってしまっています。そこで不安に思った親たちが活動してきました。



議事録と聞き、傍聴に出かけました。

議会では、議員の皆さんが幸田町の福祉についての議論を活発にされていて、私たちはうれしく思いました。

これから先、障害者が地域で安心して暮らすためには、町民の皆さんのご理解、ご協力も必要です。

ぜひ議会の傍聴をしていただきたいと思います。



初めて議会の傍聴して

12月5日初めて幸田町議会を傍聴させて頂きました。政治・行政にはあまり興味のなかった私ですが、今

回議会の傍聴して少し見方が変わりました。

我々が選挙で選んだ議員さんが、私たちの声をどんな形でどう代弁してくれているのか！KOTA議会だよりを読めば、大体の事は分かりますが細かな部分は分かりません。

私の感想は、しっかりと我々の声を代弁してくれている議員さんたちの姿に正



直「ビックリ」しました。議会は、我々住民の生活に密接した非常に重要な場であり、我々の生活向上の為に意見を出し、議会の場で発言していただくよう働き掛けていきたいと思いました。

「石橋をたたくてもなお渡らぬ慎重さ」も時には必要でしょう。また、「可能性を信じて、果敢にチャレンジする」そんな機会がめぐってくることもあるでしょう。つくることもできるでしょう。

どの道を選ぶか、どのような人生を歩むか、節目、分れ道に立つとき、人は悩み苦しむことによって、人生の糧を積みあげていくのだ

ろつか。

戦後59年間、先人の尊い犠牲と日本国憲法のもとでたゆまぬ努力をし、今日の繁栄を築きあげてきた国民が選択した道から逸脱する自衛隊のイラク派兵をとどまらせるのは国民の力です。

なぜなら、主権は国民にあります。

平和の声と行動で、21世紀を戦争、紛争のない世界のために。

編集後記

あなたも議会を傍聴してみませんか

3月議会の本会議は、下記のとおり行う予定です。

会期の日程

- 3日(水) 開会、議案の説明
- 8日(月) 一般質問
- 10日(水) 一般質問
- 11日(木) 議案の質疑
- 12日(金) 議案の質疑
- 29日(月) 討論・採決、閉会

場所 役場5階 議場
時間 午前9時から
詳しくは議会事務局へ
☎0564-63-5151